

# 元村南自治会防犯ニュース

編集・発行  
元村南自治会  
防犯部

## 夏休みの子ども達は、危険がいっぱい

子ども達が、健やかに育って欲しい。

それは家族や周囲の大人だけでなく、社会全体の願いです。

しかし、子どもを取り巻く様々な環境の中、ちょっとしたきっかけで、事故や事件に巻き込まれることがあります。地域の皆さんで、子ども達の「見守り」をお願いします。

### 児童とお住まいのご家族の方にお願い

#### 1 交通事故防止について



夏休み期間中は、子ども達が自転車に乗る機会が多く行動範囲も広くなります。

子ども達が悲惨な交通事故にあわないためにも、家庭内で交通ルールを守る話し合いの機会をつくりましょう。

- 自転車は
- ① 車道原則、左側通行（歩道例外）歩行者優先
  - ② 交差点では安全確認の徹底
  - ③ 夕暮れからライトの点灯
  - ④ ヘルメットの着用

#### 2 水難事故防止について



水難を未然に防ぐには、海や河川などの自然環境の特徴を理解し、水難につながりやすい危険な場所、危険な行為を知るが大事です。成り行きで危険な行為から事故につながることがあります。家族で事故防止を話しあうことが大切です。

#### 3 声かけ事案（脅威事案）の対応について



子どもや女性が、街なかで見知らぬ人から声をかけられ、言葉づかいや、振る舞いから不安を感じる事例で、それは誘拐や性犯罪につながるおそれがあります。

声かけは「お菓子あげる」「送ってあげる」「お小遣いあげる」など甘い言葉で惑わすケース多く、お母さんが入院した、病院に行こうと困惑させるケースもある。おかしいと思った時は、●大声で逃げる。●防犯ブザーを活用する。●近くの家に助けを求め逃げ込む。

などを教えておきましょう。



猛暑が続きます、熱中症予防対策の大変な一つに、  
こまめな水分補給が重要です。